

（3）過去に発生した主な地震（注3）

1904年以降の活動をみると、トルコ国内では、M7.0以上の地震が時々発生しており、大きな被害を伴っている。1939年12月27日にはM7.8の地震により、死者32,968人などの被害が生じた。また近年では、1999年8月17日のMw7.6の地震により、死者17,118人、負傷者約50,000人などの被害が生じた。

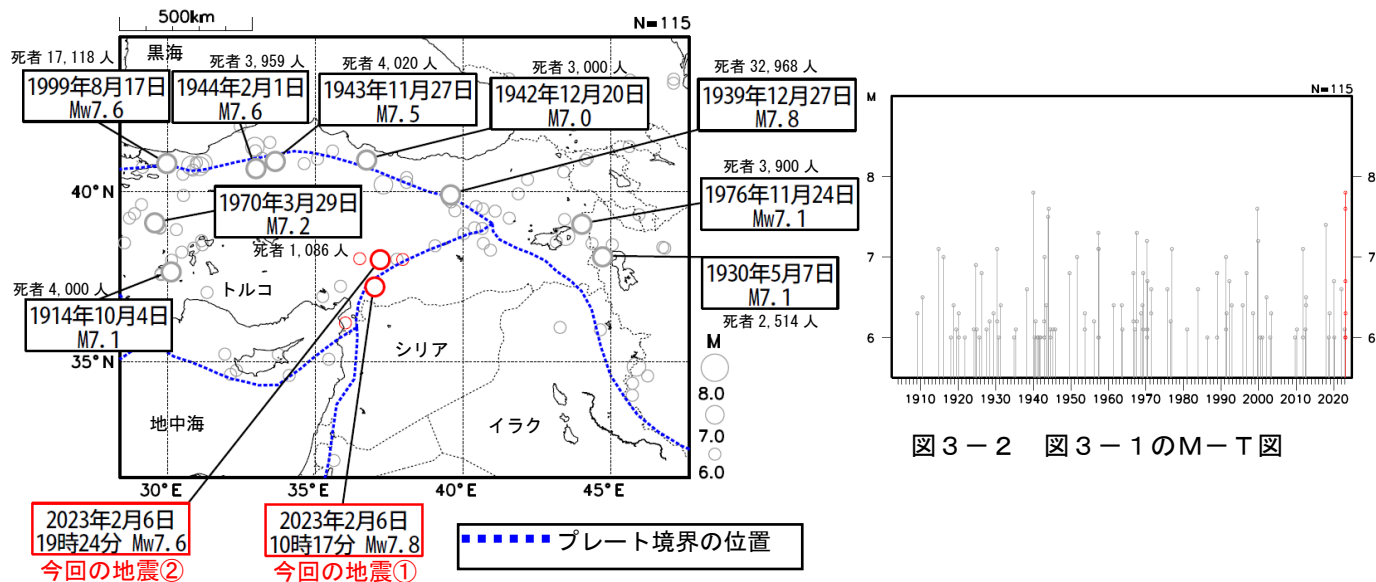


図3-1 震央分布図

（1904年1月1日～2023年2月28日、
深さ0～50km、M≥6.0）
2023年2月の地震を赤く表示
吹き出しはM7.0以上かつ死者1,000人以上の
被害を伴った地震

図3-2 図3-1のM-T図

（注3）震源要素は、2018年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 9.1（1904-2018）、2019年以降は米国地質調査所（USGS）による（2023年3月6日現在）。ただしMwは、1976年11月24日及び1999年8月17日の地震はGlobal CMT、今回の地震①及び②は気象庁によるモーメントマグニチュード。地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。